



▲ 目黒さんがデザインした下駄ストラップ



いなと思っています。

目黒さんは、経験と技術があるので、試作品などについては、全ての工程を任せることもあります。後輩の指導も任せています。近野さん、矢田部さんは、まだこれからです。少々厳しいことも言ったりしますが、めげずについてきてくれるし、真面目ですね。今後リーダー的な存在になってくれるといいなと思っています。

職場の雰囲気

社員の半数が女性です。工場の仕事は、男性だと力で解決できることも、女性には力がない分、テクニックでカバーしなくてはなりません。そういったノウハウを教え合う雰囲気がありますね。女性同士悩みも共有でき、助け合ったり、相談したり、

お互いに良い刺激を受けながら仕事ができていると思います。昼休みのおしゃべりや飲み会では、年代も近いので盛り上がりです。仕事以外でも仲が良く楽しいですね！（目黒さん、近野さん、矢田部さん）

上司のコメント

製造部 志田部長

当社は小ぶりの製品が多いので、昔から女性が多く働いています。仕上げなど細かい作業は女性の方が向いているので、製造工程の後半に就いてもらうことが多いかな。もちろん本人の希望があれば他の工程に就くこともあります。

目黒さんは、経験と技術がある

ので、試作品などについては、全

ての工程を任せることもあります。

後輩の指導も任せています。

近野さん、矢田部さんは、まだこ

れからです。少々厳しいことも言っ

たりしますが、めげずについてきて

くれるし、真面目ですね。今後リー

ダー的な存在になってくれるとい

株式会社コサイン 製造部

めぐろ 目黒 未樹さん

旭川技専の造形デザイン科出身。先生の勧めと製品を気に入ったことが入社のおきっかけだった目黒さん。現在は、勤続10年となり、リーダー的な存在です。



自分の手で形にしていけるのが楽しいです。



あやこ 矢田部 綾子さん

大学時代、家具に興味を持ちこの道へ進んだ矢田部さん。就職活動中は全国の産地を回り、同社に見学に来たことがきっかけで入社。現在2年目。仕上げを担当しています。



木を削ることが好き！
自分の手で形が
変わっていくのがいいですね。



この 近野 郁さん

北見技専の造形デザイン科出身。入社3年目で職場にも慣れ、仕事も身につけてきている近野さん。主に仕上げ、梱包工程で活躍中です。



自分の進歩を感じると、やりがいにつながります。

主に、加工された製品の仕上げを担当しており、機械を使って表面を削ります。機械加工後の製品は刃物の跡が残っているの、それをよりキレイに仕上げたいという仕事です。他に組立もやっています。仕上げは目に見えて完成度が上がるし、組立は自分の手で形にしていけるのが楽しいですね。できればデザインにも携わって、自分がデザインしたものをつくってみたいと思っています。

当社の製品をプレゼントに使うこともあるんですが、自分がつくったものを贈れるっていうのはとても嬉しいですね。（目黒さん）

旭川には家具の会社が多いのですが、私はタンスのような大きな家具というよりは、ちょっとしたものの、小物をつくりたいと思っていましたので、当社が自分のやりたいことに合っていると思って入社しました。

仕上げ工程は、製品を自分で仕上げているんだと実感できるのが楽しいです。早くキレイにできるようなったと自分の進歩を感じると、やりがいにつながります。まだまだ未熟なので、今は技術を向上させることが最優先。もっと成長して会社に重宝されるような存在になりたいですね。（近野さん）

ものづくりが好きで美術大学に進学し、家具デザインのゼミを専攻しました。実際に木を切って家具をつくらうこともありましたね。デザインを勉強していくうちに、つくる方に興味が出てきました。特に木を削ることが好き。自分の手で形が変わっていくのがいいですね。すべすべにして、それが商品になっていくのが面白いです。ただ、木は削ってしまつと元に戻らないので、削り加減に難しさを感じます。今の目標は目黒さんのようになること。何でも上手く仕上げられるので、私も早くそうになりたいです。（矢田部さん）

会社概要

- 会社名 株式会社コサイン
- 所在地 旭川市永山北3条6丁目2-26
- 設立 昭和63年4月
- 事業内容 木製品（家具、生活道具）の製造・販売
- 従業員数 23名

